

関 係 者 各 位

日本ライフセービング協会  
救助救命本部  
JLA アカデミー本部  
JLA メディカルダイレクター

第 2 回 J L A 事例検討会に伴う聴講者募集について

日本ライフセービング協会（以下、本協会）では、各地の海水浴場やプール等での監視・救助・救護活動で経験した事案を発表共有して頂き、各ライフセービングクラブにとって有益な情報共有の場となるよう J L A 事例検討会を開催します。J L A 事例検討会は、2001 年まで JLA 事業として実施していた『パトロール報告会』を継承し、2020 年度まで実施されていた『症例検討会』を引き継ぐ事業となります。2025 年度は下記の通り開催いたしますので是非ご参加ください。

記

1. 事例検討会実施日

2026 年 2 月 21 日（土）17 時 00 分から 20 時 00 分までを予定

2. 事例検討会実施場所

東京アクアティクスセンター 第二会議室 A～D 東京都江東区辰巳 2 丁目 2-1

※当日、第 38 回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会を開催しております。

3. 事例検討会実施方法

- （1）発表項目をプレゼン質疑形式。対面でのみ実施。
- （2）メディカルダイレクターが同席し、医学的見地からコメントをし、質疑に回答する。
- （3）参加者及び発表クラブ含め質疑時間を十分にとり、参加者皆さんと今後の対策を検討する。

3. 募集内容

（1）発表事例 発表時間は各発表クラブ 10 分以内

- |                    |                        |
|--------------------|------------------------|
| ① 勝浦ライフセービングクラブ    | てんかん発作疑い、水浴場での心拍再開事例   |
| ② 南伊豆ライフセービングクラブ   | 遊泳エリア内 CPA 事例          |
| ③ 熱川ライフセービングクラブ    | 遊泳エリア内 CPA 事例          |
| ④ 館山サーフライフセービングクラブ | 遊泳エリア外 CPA 事例          |
| ⑤ 西浜サーフライフセービングクラブ | 遊泳エリア内 CPA、心拍再開含め 2 事例 |
| ⑥ 天橋立ライフセービングクラブ   | 講習会中の溺水事故対応事例          |

（2）参加者申請方法

- ① 下記エントリーフォーム及び QR コードから応募してください。  
<https://forms.gle/vAGUfm7rUuZE93gFA>
- ② 募集期間 2025 年 12 月 17 日(水)から 2026 年 2 月 12 日(木)12:00 迄
- ③ 所属クラブがクラブ外活動等にルールを定めている場合は、参加許可を取った上で申込みをしてください。
- ④ **参加者多数の場合は募集締め切りが早まる場合があります。**

（3）その他

- ① 当該事業中に本協会及び本協会が認めた者が撮影した写真、映像、文章をライフセービングの広報、教本作成の目的で使用することがあります。
- ② 当該事業中に本協会が撮影を制限したり、拒否したりすることがあります。基本的に個人的な SNS などを含めた情報の漏洩は、別途指示がある場合以外禁止となります。
- ③ 当事業に伴う発表及び発言事項は、第 2 回 J L A 事例検討会報告書として本協会にて保管します。ただし、特定の個人や団体を示す表現があった場合は、伏せることとします。
- ④ 当事業で配付された資料は、会終了後に回収し破棄することをご承知ください。



募集に関する問合先

日本ライフセービング協会 事務局 担当 中山・蛭間 宛

〒105-0022 東京都港区海岸 2 丁目 1 番 16 号 鈴与浜松町ビル 7 階

TEL : 03-6381-7597 (12:00-18:00) E-mail : patrol@jla.gr.jp



水辺の事故ゼロをめざして  
日本ライフセービング協会